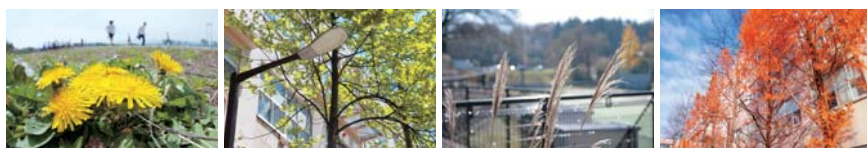


高志台

学園だより

Vol.190

NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, NAGAOKA COLLEGE
KOSHI-DAI GAKUEN DAYORI



高志台 (こうしだい)

古代、新潟県を含む日本海側の一帯は、「こしのくに」(越の国・古志の国・高志の国)と呼ばれていました。学生に高い志をもってほしいとの願いと歴史上の地名とを関連させて学校のある台地を「高志台 (こうしだい)」と命名しました。

CONTENTS

入学おめでとう	02
新入生を迎えて	03-04
新入生学級担任からのメッセージ	05-06
新入生のための施設紹介	07
2017行事予定	08-09
学生会長・寮長から新入生へのメッセージ	10
学生会役員紹介、学生会役員からのメッセージ	11
各クラブから一言メッセージ	12-13
特集 プレラボ制度	14
TOPICS	15-16
平成29年度第1学年入学選抜実施報告	16



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校
National Institute of Technology, Nagaoka College

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

入学おめでとう



校長 竹 茂 求

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。長岡工業高等専門学校の教職員ならびに在校生を代表して心よりお祝いを申し上げます。また、技術者の道へ進むことを早くから選択して決心されたことに対して、敬意を表します。

今年度、一年生として207名を、三年、四年への編入生として10名を、本校にお迎えしました。この中には6名の留学生もいます。また、専攻科には47名が進学し、総勢264名が新たに本校の一員として共に学ぶことになりました。

今日から皆さんは長岡高専の学生です。これから皆さんが長岡高専で学ぶにあたって、とても大切なことをお伝えしたいと思います。

高専の最も大きな特徴は、中学校を卒業したばかりの年齢から、技術者を目指した高等教育を受けることです。一年生として入学した新入生は、年齢は高校一年生と同じですが、高専は大学等と同じ高等教育機関です。だから、長岡高専では、皆さんが大人への仲間入りの第一歩を踏み出したと考えています。皆さんを生徒ではなくて学生と呼ぶのはそのためです。大人に求められることは、自分でよく考えて判断し、責任をもって行動することです。そのような大人に成長して頂くために、長岡高専は皆さんの自主性を最大限尊重します。長岡高専には必要最低限の規則はありますが、細かい規則はありません。技術者として、また、人として何が大切か、将来のために、今、何をすべきか、自らしっかりと考えて学生生活を送ってください。これが、まず皆さんにお伝えしたいことです。

次に勉学についてお話します。例えば専門科目を例にとると、高専では、基礎から大学程度までの内容を五年間かけてじっくりと学びます。基礎から順を追って学ぶので、高学年ではかなり高度な内容も理解できるようになります。演習や実習も取り入れた実践的な学習によって技術者としての確実な力が身につくので、卒業生は社会で大活躍しています。だから、中学を卒業したばかりの皆さんにとって難しそうに思えても、不安になる必要は全くありません。その上で、次のことを知っておくことも大切です。皆さんは、高専の授業が中学校に比べて速く進むのに少し驚かれるでしょう。また、中学校では授業を聞くだけで理解できた人でも、高専の勉強につまずくことがあるかも知れません。それは皆さんの能力が低いからではなく、ある意味で当然であることを説明したいと思います。科学技術は多くの偉大な先人が考えに考え抜いて作り上げてきたもので

す。それを理解するには、中学校で学んだ知識を初めとして、高専で学ぶ様々な知識が大切な基礎になります。基礎知識が不十分な場合には、よく理解できないのが当然です。また、他の人がすんなり理解することでも、人によっては納得できない場合もあるでしょう。そういう時に、自信を無くす必要はありません。知識が不十分で理解できない場合は、それを基礎から学習すれば良いでしょう。しかし、もしかすると他の人が気づかない大切なことが気になって理解できないのかも知れません。つまり、理解の仕方や納得の仕方は人によってそれぞれ異なるのです。そう考えると、先生が一方的に教えるこれまでの日本の教育方法には限界があることが良くわかんと思います。そこで、今、文部科学省は教育方法を大きく変えようとしています。その一つがアクティブラーニングです。受け身型の授業ではなく、学生が主体的に取り組んで知識や技術を身につけて行く方法です。先生の役割は、学生の主体的学びをしっかりとサポートすることです。高専は創立当初からアクティブラーニングの要素を多く取り入れてきました。わからないことがあったらどんどん先生に質問してください。先生はそれを大歓迎します。また、友達同士で教え合うのも大変効果的な学習方法です。一夜漬けで試験にパスすることよりも、本当の実力をつけるように心がけて下さい。高専での勉強の仕方のコツを掴んで努力すれば見る見る力がついていきます。

最後に、皆さんにお伝えしたい最も大切なことをお話します。学生生活では悩むことも度々あるでしょう。しかし、悲観する必要はありません。いっぱい挫折や失敗を経験し、克服して行きましょう。それが大人になるためのステップです。努力は必ず報われます。相談したいことや困ったことがあれば、どうか遠慮しないで教員や職員のところに来てください。自分にとって信頼できる教職員を見つけてください。高専の教職員にとって、皆さんと共に喜びや苦しみ进行分かち合い、皆さんが技術者として、また人として成長してゆく姿を見ることが最大の喜びなのです。

皆さんの先輩は、本校のこの地を「高い志を育む丘」の意味を込めて「高志台（こうしだい）」と名付け、研鑽に励んできました。先輩の想いを受継ぎ、長岡高専での数年間、充実した日々を過ぎて下さい。皆さんの学生生活が充実したものとなることを心から願っています。

新入生を迎えて



「なんとなく」に 注意して下さい

副校長（総務主事） 荒木 信夫

新入生、編入生の皆さん、保護者の皆様、入学おめでとうございます。長岡高専による。近年の先進国では国をあげてSTEM教育を強化しています。STEMとは、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Mathematics（数学）の頭文字です。まさにこれからみなさんが長岡高専で学習しようとしている分野ですね。

人口知能ITをはじめとした科学技術の発展は私たちの生活を大きく変化させ続けています。現在では科学技術開発の競争力が国家の力を左右するとされています。高専で行われているSTEM教育は、基礎からしっかりとコツコツ積み上げていく必要があるものばかりです。このSTEMの能力を身に付けるにはコツが必要です。

新入生のみなさんが高専生活を送りはじめて驚くことの一つに勉強の量が増えることがあるはずです。これは高専に限らず高校でも同じです。量が増えると「あ～そうなんだ」と理解せずに単に覚えるだけ、暗記するだけの学習に陥りがちになります。このような浅い理解の学習を続けているといつか壁にぶつかります。これはSTEMの落とし穴です。

授業を受けていると「なんとなく分からない」ことに会います。この「なんとなく」がくせ者です。ここで道は大きく二つに分かれます。「なんとなく分からない」けど「なんとなく分かったからいいや」という人がいます。このような人達は何が分からないのか、なぜ分からないのかについて、考えることから逃げているのです。このような学習態度では先行きが不安になりますね。

一方、「なんとなく分からない」ことにしっかりと立ち止まり、「どうしてそうなるの?」、「果たしてそうだろうか?」となかなか納得しない人達もいます。最初は時間ばかり掛かって挫折そうになりますが、このような学習態度は素晴らしいですね。STEMの能力を高めるには、簡単に分かろうとする誘惑に耐えることが大切なのです。こういった日々の積み重ねで確実に技術者としての、いいえ、人間としての力がつきます。自信に繋がります。高専の勉強の中で出会う「なんとなく」に注意してください。



高志台で学ぶ

副校長（教務主事） 青柳 成俊

ご入学おめでとうございます。

此处「高志台」という舞台で、機械工学、電気電子システム工学、電子制御工学、物質工学、環境都市工学の各々の学科に所属し、技術と科学の基礎を学ぶスタートの日となりました。比較的早期に工学の道を選んで挑戦しようと決意し入学された皆様に祝意と敬意を表します。本学はエンジニアリング分野で「新たな価値を創造できる人材の育成」という点に重きをおいて教育プログラムを構成しています。社会で真の実力を発揮できるように、また自信の持てる得意分野の礎となるように、教養教育と技術スキルと工学教育の融合から学び修練できます。校歌に掲げられた「精詣にして厚き科学、明晰にして深き技術」の両方を潤沢に吸収しながら学び続け、自身の希望する将来や世界的社会貢献につなげてください。誰もが1日24時間で、学問の自由が保証されています。この2つの使い方を良く考えて高専の日々を過ごせば、真の実力をつけていくことは可能ではないでしょうか。学んだ知識と経験を、志というキャンパスに描いていけば、自ずと将来の方向も定めていけると思います。工学の分野では、国語や英語で表現する力、コミュニケーション力やグローバルな視点も必要です。一般教養、道徳倫理、英語力などはむしろ積極的に学ぶ姿勢がないと、意識を持ち続けないと危ういでしょう。実際の科学技術の社会ではこれらの理解と応用が同時に要求されます。工学も工学以外も身につけて、この「高志台」のすべてを楽しんでください。

ここからは保護者の皆様へのお願いとなりますが、成績、友人関係、生活態度、将来と進路等については引き続きご家庭でのコミュニケーションをよろしくお願いいたします。本学の学習に関わる支援につきましては、例えば上級生によるティーチングアシスタント制度、図書館の学習支援制度、教員のオフィスアワー制度などがあります。これらの利用により、学習上の誤った理解を指摘してもらえたり、気づかない点を教えてもらえたりします。科目によっては考える対象が抽象的で、理解が困難な場合もありますが、ひとつの疑問をひとつ理解して、それを繰り返すことが早道かと思います。在籍学年の年齢を考えると、管理的教育と自立的教育の両方が必要なことと思われます。各学年でしっかりとした実力を身につけるように教育改善もしていきたいと思っています。保護者の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

新入生を迎えて



あなたの夢は？

校長補佐（学生主事） 坂井 俊彦

ご入学おめでとうございます。

皆さんはどんな夢を叶えたくて高専へ入学しましたか。

「私にはこんな夢がある！」という人、「ぼんやりとした夢だけど…」という人、「今はまだ夢は無いんだけど…」という人、さまざまでしょう。吉田松陰は「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」という言葉を残しています。吉田松陰は、明治維新において近代日本の礎を築く重要な役割を果たした高杉晋作、伊藤博文、山縣有朋らを育てた幕末の思想家です。

「今はまだ夢は無いんだけど…」という人も心配しないでください。高専では、いろんな先輩、いろんな留学生、いろんな先生や職員さんたち、いろんな授業、いろんな課外活動、いろんな研修（海外、国内）、いろんな研究、まだまだいろんな……、いろんな出会いと、いろんな経験の機会が待っています。自ら進んでいろんな出会いを作り、いろんな事にチャレンジしてください。いろんな体験の中から皆さんにとって大切な夢が見つかるに違いありません。

吉田松陰の言葉は「夢を目標（理想）として、計画を立て、その計画を実行して初めて成功へとつながる」ということを意味しています。皆さんは、いろんなことにチャレンジし、夢に向かって突き進んでください。チャレンジは失敗を伴うかも知れませんが、野村克也さんがその著書に「“失敗”と書いて“せいちょう（成長）”と読む」と記されている通り、失敗は皆さんの成長の糧になります。失敗を恐れなくてください。野村克也さんはヤクルトスワローズ、阪神、楽天イーグルスなどの監督を務め、多くの名選手を育てた名監督です。

高専での学生生活を始めるにあたり、ウォルト・ディズニーの言葉を送ります。

“If you can dream it, you can do it.”



入学・入寮おめでとう

校長補佐（寮務主事） 中村 奨

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。また学生寮へ入寮する皆さん、本校の寮生になられることを心から歓迎し、温かく迎え入れます。本校の高志寮・清花寮は教育寮として位置づけられており、単に通学の利便性や経済的負担を軽減するためだけに設けられた施設ではありません。集団生活を通じて、寮生ひとりひとりが人間的に成長していく場です。

中学校を卒業したばかりの皆さんにとって、親元から離れて集団生活をする環境は、いままでに経験したことのない環境だと思います。しかしながら、同世代の人たちと集団生活することによって、他では得られない経験を積み重ね、強い絆で結ばれた友人をつくることができます。勉強で分からないところは、先輩に聞いたり、皆で教えあうことができます。またクラブ活動に打ち込む十分な時間を確保することもできます。これらは通学生にはない寮生だけの特権であり、多くの寮生が勉強とクラブ活動を両立させています。それらはきっと、皆さんの人生を豊かにしてくれることと思います。

また長岡高専には20名程度の留学生が在籍していますが、その殆どが寮生活を送っています。いろいろな海外の留学生と交流することが可能なことも寮生活の魅力の一つです。

寮生として 誇りと自覚を持ち、学業にスポーツに心身の鍛錬に励んでください。



新米専攻科長と新米専攻科長補です。不慣れですががんばりましょう。

校長補佐（専攻科長） 菅原 正義

今年度から専攻科長になった、物質工学科の菅原と専攻科長補になった電子制御工学科の皆川です。どちらも専攻科のことが良くわかっていませんが、全力を尽くして新入専攻科生の学生諸君のためになるようにがんばっていきますので、本科の学生達が是非進学してみたい、大学の先生達が是非大学院生として受け入れたい、企業が是非社員として欲しいと思うような、長岡高専専攻科を創り上げていきましょう。各高専に専攻科ができて約20年、社会の専攻科に対する評価は格段に高まってきたと思います。

最近、最高の水圧で生きる細菌が発見されたことが話題になりました。きっかけは、タイタニックやアバターを監督した、ジェームズ カメロン氏が2012年3月26日に、マリアナ海溝のチャレンジャー海淵（1万911m）に一人乗りの潜水艇「ディープシーチャレンジャー」に搭乗して潜行し、世界最深の海に52年ぶり2回目となる有人潜行（単独では初）を果たしたことです。この時採取された2cmの深海ヨコエビから、和歌山高専の楠部先生と専攻科生の谷川公実子さんがこれまで知られていた最高圧1300気圧より100気圧高い、1400気圧で生存できる微生物を発見しました。これに対して世界中の研究者から、カメロンさんの冒険と高専の研究者や専攻科生によってなされた結果に驚きの声が上がっています。今日から学生諸君も、勉強や研究がスタートします。世界中を驚かせる研究を目指してがんばりましょう。

新入生学級担任からのメッセージ



入学おめでとう

1年1組担任 松永 茂樹

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。長岡高専の学生となり、期待と不安のうちに新しい生活が始まっているものと思います。皆さんの中には、勉強したいことや明確な目的があって入学してきた人もいれば、自分のやりたいことがまだ漠然としている人もいるかと思います。しかし、長岡高専生となったという自覚と誇りを出発点として努力してほしいと思います。

長岡高専は自由な校風であると言われます。しかし、学校も大勢の人たちが生活するひとつの社会である以上、そこには必ずルールがあります。また、学生の皆さんが将来社会人となったときに必要な指導のための規則や禁止事項もありますが、それらはすべてが文字に書かれているわけではありません。規則に無いからとか、先生から注意されないからというようなことではなく、自分で物事の本質をよく考え、理解した上で行動してほしいと思います。規律を守ることによって自由の尊さを知り、真の自由を求めるように努めてほしいと思います。

高専生の年齢では、じっくり物を考えることが苦手で何事も簡単に割り切って考えることが多いように思います。他人の立場で考えることが特に大切ですが、これはそれほど簡単なことではありません。相手の話をじっくりと聞くことや、良い本を読むことによって人生や人としてのありかたについて、しっかりとした考えを持ってほしいと思います。真の友情とは、友達の才能や性格の長所や美点に対する尊敬に結ばれたものであろうと思います。高専の5年間の生活で、このような友情を育て、一生つきあえるような友達を作してほしいと思います。



今をどう生きるか

1年2組担任 福田 昇

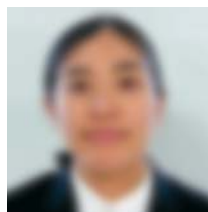
入学おめでとうございます。みなさんはこれからの5年間を長岡高専の学生として過ごすことになります。この5年間は自分の将来の進路を決める大きな橋渡しとなる貴重な時間と共有して生きていくといってもいいかもしれません。時間は目に見えないものですが、誰にも分け隔てなく、いつか制約の日を伝えにやってきます。だから、自分の将来をどう生きていくか今から考えてほしいのです。

マハトマ・ガンジーという有名な方がいました。彼は「明日はないと思って今を生きて。永遠があると思って今学べ」と言っています。この2つの言葉は矛盾します。彼が生きていた時代、インドはイギリスの支配下にあり、人々は明日の命さえ危うく、勉強なんかしても何の役にも立たない

と思っていました。高校生の頃、世界史の授業で知った彼のこの言葉に私はとても衝撃を受けたのを覚えています。アップルのジョブズも似たようなことをいっていますが、一日一日を人生最後の日だと思って生きれば自分の夢は必ずかなうと思うのです。

明日死ぬことはほとんどの人はあり得ないことです。でも同様に、いつまでも生きられないことも確かな事実なのです。今の自分に満足している人はどれほどいるでしょうか。ほとんどの人は何らかの不満を自分自身に持っています。だから、それを変えようと必死に努力している人を見ると、人は人として生きることの価値や意義を本気で考えたり、生きていくとは何かを問いかける哲学のようなものを求めたりするのです。

みなさんがこの長岡高専で人との出会いを大切に、貴重な時間との共有をして有意義な学校生活ができることを願っています。みなさんの心の成長をととても楽しみにしています。



新入生のみなさんへ

1年3組担任 富樫 瑠美

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。「受験生」から「高専生」になった今、みなさんはどんな気持ちでしょうか？ 喜び・期待・不安…様々な感情を抱えていることかと思います。大きな節目の思い出は、今後人生で困難に出会ったときあなたを助けてくれることがあります。今の気持ち、忘れないでください。

さて、みなさんはこれまで志望校合格のために勉強してきた人が多いと思います。苦しい科目も得意な科目の足を引っ張らないように頑張ってきた、そして、見事合格したわけです。さあ、これからどうしましょうか？ 何のために勉強しますか？「進級するため」「進学するため」「就職するため」…さまざまな目標があると思いますが、本当にその目標は達成しなければならないのでしょうか？ 進級しない、進学しない、就職しない…長い人生の中で考えれば、本当に些細な出来事です。では、将来絶対に実現したいあなたの人生の目的とは、何なのでしょう？

この問題の答えは人それぞれ違うと思いますが、是非、将来答えられる人間になってください。一つだけ、私から間違いなく言えることがあります。あなたが高専で学問・人間関係などさまざまなことを学び生きていくことが、世界の誰かを“必ず”幸せにします。“必ず”です。まず、あなたの命が生まれたときに幸せを感じた人がいます。そして、今もこれからあなたは友人・先輩・後輩・先生・家族…色々な人を幸せにしていってください。

さあ、高専生活が始まりますよ。5年間がみなさんにとってかけがえのない高専生活となるよう祈っています。



視野を広くもとう

1年4組担任 野澤 武司

入学おめでとうございます。皆さんは今日から長岡高専での学生生活を送り始めます。新しい友人や新しい先生、新しい教科や中学とは違う校風や雰囲気など、色々な新しい人やもの、事に会っていき期待に胸を膨らませていることでしょう。同時に、慣れるのが大変だなという気持ちも持っていると思いますが、ぜひ頑張って慣れていってください。

さて、皆さんが学生生活を送っていく上で心がけてほしいことがあります。それは「視野を広くもつ」ということです。視野を広くもっていれば、色々なことに気づき、物事が良い方向に行くことも多いはずです。絶対こうでなければならないということもあるとは思いますが、そうでなく、自分の持っている偏見や頑なさからそう思っているだけのことも多いと思いますから、視野を広くもち、客観的に物事を見れば、良い方向が見つかることも多いと思います。例えば、これから学校での勉強をしていくと、勉強に対する興味を失って、その分野の勉強はもともと苦手だったからなどの理由をつけて積極性がなくなってくることがありますが、その勉強が他の分野に利用できないかや将来のことなどに目を向ければ再び興味が湧き、積極的に勉強に向かえるようになることもあります。また、友達との関係も、その人の悪い面だけが目につき、敬遠したくなることがありますが、良い面も見れば、もっと違う気持ちで接することができるようになるかもしれません。入学早々厳しいことを書きましたが、このことを心にとめて、5年間の学生生活を良いものにしていくことを願っています。



夢や目標を明確にしよう

1年5組担任 江田 茂行

入学おめでとう。自分はこんな人間になりたい、こんな生活を送りたいという願望が「夢」。ただ夢や計画もなく日々の生活を送るよりも、目標を立て頑張る人はそれだけ「夢」に近づけます。どんな仕事も何とかわかるまでに3年、自信ができるまでには5年と言われているように、高専生活も「石の上にも三年」の気持ちで困難を乗り越えよう！

以下の内容（新入社員の心構えと社会人マナー、若者ごとと館より）が、高専生活目標のアドバイスになります。

- ①入学3年までに概ね勝負は決まると思え。
- ②自分を磨くために高専生活があると思え。
- ③自分から進んでやる勉強は面白い、楽しいと思え。
- ④心の表情は顔にでると思え。（素直心、言葉遣い、態度、動作に注意）
- ⑤教室はみんなが管理。綺麗な教室は成績が伸びる。

- ⑥厳しい先生こそ、自分の師匠と思え。
- ⑦注意されたらメモし、何故注意されたかチェックし良薬と思え。
- ⑧目標とする先輩（人との巡りあい）で人生が変わると思え。
- ⑨目標に向かって執念を燃やし大きな夢を忘れない。
- ⑩目標－計画－実行－継続あるのみと思え。
- ⑪高専生（プロ）意識を忘れるな。

第1学年学科クラス担任

本校では平成25年度まで入学学科ごとにクラス編成をしていましたが、平成26年度入学生から、第1学年に限って、全学科の学生の混合クラス編成を行っています。全学科共通科目の授業は混合学級のクラスで、専門科目の授業は各学科に分かれて行っています。第2学年からは所属学科によるクラス編成になりますが、最初の年に自分の所属学科にこだわらずに築いた交友関係は、あらゆる面で役に立つことが期待されます。

第1学年における混合学級の導入に伴い、1組から5組の学級担任（一般教育科教員）のほかに、学科クラス担任を設けています。学科クラス担任とは、1年生が学科別の編成になって専門科目の学習をする際に、その支援窓口となる教員で、各専門学科の教員が担当します。

平成29年度第1学年の学科クラス担任は次のとおりです。



機械工学科
河田 剛毅



電気電子システム工学科
竹内 麻希子



電子制御工学科
太刀川 信一



物質工学科
宮田 真理



環境都市工学科
宮崎 靖大



新入生のための施設紹介

「学生相談室」をご利用ください

学生相談室長 猪平 直人

長岡高専「学生相談室」は、全学科1名ずつの相談員（教員）、看護師、カウンセラーがスタッフ（学生相談員）として、学生の相談を受け付けています。

「学生相談室」（写真）は、2号館1階保健室の隣にあり、授業実施期間中はあらかじめ保健室で予約した上でカウンセリング（週2日、一人1回1時間）を受けることができます（保護者も利用可）。相談員に直接悩みを相談することも、電話やメールでの相談も可能です。詳しい相談方法は、別紙「学生相談室だより」と、本校HPにも掲載されています。勉強、人間関係、心身の不調など、学校や学生の生活に関わることなら、どんなことでもご相談ください。相談の秘密は厳守され、本人等の了解を得た上で問題解決をお手伝いすることもできます。

悩みがうまく晴れない時は、ぜひ学生相談室をお気軽にご利用ください。

総合情報処理センターでできること

佐藤秀一 竹部啓輔
上村健二 渡邊雅博

総合情報処理センターでは、長岡高専のネットワーク全体を管理しています。これによって、皆さんは校内や寮などから様々なネットワークサービスを受けることができます¹⁾。学生全員にメールアドレスが配布され、そのメールの送受信をインターネットを利用して遠隔地から行ったり、携帯電話に転送するように設定することができます²⁾。センター内には大型プリンターがあり、学会発表向けポスター印刷などに使われています。また、6号館5階にあるWebカメラからの風景画像の配信サービスも行っています³⁾。センター端末室は、授業の無い空き時間や放課後に一部開放していますのでご利用下さい。どうぞ、当センターを活用し、有意義な高専生活を送ってください。

1) <https://www2.st.nagaoka-ct.ac.jp/>

2) <https://webmail.nagaoka-ct.ac.jp/>

3) <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/webcam/>

「図書館」を目一杯活用しよう！

図書館長 河田 剛毅

図書館2階の閲覧室には勉強に必要な専門書、参考書はもちろん、一般・文学書籍、雑誌等多数取り揃えています。英語の絵本コーナーもあり、読みやすさ別に区分されています。もちろん多数のテーブル席があるので、静かな場所で読書・勉強に集中したい場合はここでどうぞ。1階は勉強だけでなく、憩いと集いのスペースにもなっており、数人で話し合いながら学習できる「グループ学習室」、レイアウト変更可能なテーブル席が設置されている「学習コーナー」、新聞・雑誌が置いてある「ブラウジングコーナー」、パソコンが設置されている「情報検索室」があります。また、お気楽なスペースとして、お菓子・パン類を食べてもOKな「多目的コーナー」があります。ここは早朝でも空調が効くので、早く学校に着いた時の休憩所としても使えます。図書館では、「専攻科生による学習支援」という勉強サポートサービスも行っています。さあ、図書館を目一杯活用してください。

「地球ラボ」で学ぶ、つながる、楽しむ

地球ラボ室長 池田富士雄

地球ラボは、グローバルな人材育成を目指し、平成19年度に図書館1階にオープンしました。留学生と日本人学生の交流や異文化を知るきっかけの場です。

私達のイチオシ活動は、火曜日9、10限に実施する「国際関係学演習」です。日本人学生と外国人留学生がお互いの立場や違いを認めながら話し合い、一緒に考えることで、より広い視野を持った国際感覚を養います。授業内での新たな気付きや深めた議論を基に、12月に開催される「国際理解プレゼンテーションコンテスト」に参加しています。この授業は1年生から参加できるので、興味ある人は初回だけでもぜひ参加してください。その他に英語科と協力して英語エッセイコンテストや語学学習の支援活動、異文化体験のイベント情報の発信なども行っています。

海外生活に興味がある人、異文化を積極的に吸収したい人、新たな仲間を作りたい人などは特にオススメ。先輩たちや留学生、国際交流コーディネーターと気軽に会話を楽しみましょう。ぜひ足を運んでください。



平成2

20

行事

4月

1日(土)～4日(火)……春季休業
5日(水)……入学式
6日(木)……始業式 専攻科履修ガイダンス
課外活動報告会 午後：学生会行事
7日(金)……前期授業開始
10日(月)～11日(火)……学科第1学年合宿研修
中旬……クリーン作戦



始業式

5月

8日(月)……学科第2学年合同保護者会
9日(火)……学生会行事 (予備日：5月16日(火))
10日(水)……学科第3学年合同保護者会
12日(金)……専攻科推薦選抜
19日(金)……専攻科推薦選抜 合格発表
22日(月)……インターンシップガイダンス①



新入生歓迎クラブ紹介

6月

1日(木)……開校記念日
5日(月)～8日(木)……学科第1～3学年 前期中間試験
10日(土)……専攻科学力選抜
15日(木)……歯科検診日
16日(金)……専攻科学力選抜 合格発表
24日(土)……学科第1学年合同保護者会
24日(土)～7月23日(日) 関東信越地区高専体育大会
本校開催種目：7月1日(土)、2日(日) テニス
7月9日(日) 水泳競技



ロボカップ2016
ライブツィヒ

7月

25日(火)～31日(月)……前期末試験
31日(月)……インターンシップガイダンス②

8月

上旬……校内大清掃
5日(土)～6日(日)……オープンキャンパス
9日(水)～9月24日(日)……夏季休業
18日(金)～27日(日)……全国高専体育大会
(開催地：関東信越地区)
本校開催種目：
19日(土)、20日(日) バドミントン
26日(土)、27日(日) 柔道競技



遠足

9月

14日(木)～29日(金)……学科第1～4学年保護者会
25日(月)……後期始業式
26日(火)～29日(金)……学科第4学年見学旅行
27日(水)……後期授業開始 (学科3, 4学年以外)
学科第3学年工場見学
28日(木)……後期授業開始 (学科3学年のみ)



関東信越地区高専体育大会



10月

2日(月)……後期授業開始 (学科4学年のみ)
5日(木)……防災訓練
6日(金)……専攻科フォーラム
11日(水)……学生会行事 (予備日：10月18日(水))
下旬……クリーン作戦



秋のクリーン作戦

9年度

17

予定



体育祭 騎馬戦



体育祭 部活対抗パン食い競争



学園祭



学園祭 露店



学園祭 演劇



クラスマッチ 大縄跳び



クラスマッチ
バレーボール

11月

2日(木)……………午前補講 午後高志祭準備
3日(金)～5日(日)……………高志祭
6日(月)……………高志祭後片付け
28日(火)……………学科第4学年編入学試験
(臨時休業日)
29日(水)～12月4日(月)……………学科第1～3学年 後期中間試験

12月

4日(月)……………学科第4学年編入学合格発表
上旬……………学生総会
13日(水)……………学生会行事
中旬……………校内大清掃
25日(月)～1月7日(日)……………冬季休業

1月

9日(火)……………授業再開
11日(木)……………校内一斉試験の日
(学習到達度, TOEIC-IP等)
17日(水)～19日(金)……………学科第2学年スキー合宿
23日(火)……………学科第1学年推薦選抜・
専攻科社会人特別選抜 (臨時休業日)
25日(木)……………専攻科特別研究発表会
30日(火)……………学科第1学年推薦選抜・
専攻科社会人特別選抜 合格発表
30日(火)～31日(水)……………卒業研究発表会

2月

9日(金)～16日(金)……………学年末試験
18日(日)……………学科第1学年一般選抜
中旬……………校内大清掃
23日(金)……………学科第1学年一般選抜 合格発表

3月

5日(月)～16日(金)……………臨時休業日
12日(月)～16日(金)……………学科第4学年保護者会
19日(月)……………第52回学科卒業式
第17回専攻科修了式
20日(火)～31日(土)……………学年末休業

寮行事

4月1日(土)～3日(月)……………指導寮生・寮友会合宿研修
4日(火)……………開寮
5日(水)……………新入寮生懇談会、歓迎夕食会
5月11日(木)……………寮防災避難訓練
6月16日(金)～18日(日)……………寮祭
8月11日(金)……………閉寮
9月14日(木)～15日(金)……………寮生保護者会
24日(日)……………開寮
12月23日(土)……………閉寮
1月8日(月)……………開寮
13日(土)～14日(日)……………冬寮祭
3月3日(土)……………閉寮

学生会長・寮長から新入生へのメッセージ

ようこそ長岡高専へ

学生会長 馬場 拓飛

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます！たくさんの期待と不安を背負って入学してきた皆さんに、少しだけアドバイスをします。

まず一つ目です。長岡高専は他の高校と比べて服装や髪型、学校行事などあらゆる面で自由な学校です。そんな自由な学校だからこそ、周りに流されずに自分が全力でやりたいことを見つけ、とことんのめり込んでください。学業、部活動、趣味、地域のイベント、学校行事…そしてそれらをサポートしている学生会など、どんなことでも構いません。何かに打ち込むことで得られるものは多いと思います。私自身、学生会活動に打ち込むことでイベントが成功したときの達成感や先を見通して企画することの大切さを実感しました。

二つ目に、自ら行動することを心がけてください。高専は自由なぶん、与えられたことをこなすだけでなく、すべきことを自分で探すことも大切になります。自らアクションを起こすことでより社会人に必要なことを学ぶことができ、卒業までに一回りも二回りも成長した自分になれるはずです。

最後に、高専を目指したときのことを思い出してください。自分が今何をしたいかわからない、目標を見失ってしまった、そんなときは初心に帰ってみてください。やりたいことを追いつけることは簡単ではなく、挫折してしまうこともあるでしょう。そんなときは初心に帰り、自分の気持ちを整理してみてください。きっと自分は間違っていないかったと実感でき、また前に進むことができるでしょう。

5年間の使い方次第で、高専生活はどこまでもよいものになります。これからの5年間でみなさんにとって素晴らしいものになるよう、先輩として、一緒に学ぶ仲間として心から願っています。

新入生へ

高志寮寮長 佐藤 魁星

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。これから始まる生活は中学校の頃とは大きく変わり、全く異なるものになると思います。その生活の中で不安になってしまったり、悩んでしまったりすることがあります。自分も入学して始めの頃は慣れない高専の生活に不安で悩んでしまうこともありました。そんな時にまわりの同級生と話したりすることでその不安を無くすことがで

きました。また、部活動や寮での先輩や先生方も気軽に話しかけてくれたことでだんだんと生活に慣れていくことができました。なので、みなさんも一人で悩んだりするのではなく、まわりの人と話したりすることで不安なことがだんだんと無くなるはずです。

高専は卒業までに5年間という普通の高校よりも長い間でより多くのことを学ぶことができます。そして専門の先生にも教えてもらうことができるため、この5年間で得るものは貴重なものになります。また、高専は学生が主体となり活動を行うため、在学中に様々なことに取り組んで多くの経験をしてほしいと思います。例えば、自分は海外派遣研修で初めて海外に行きました。海外派遣研修では日々の生活では感じることはできないような刺激を受けることができ、とても貴重な体験をしました。高専は、全ての学生をしっかりと応援してくれる学校です。みなさんもこれからの生活の中で勇気を出して新しいことに挑戦してみてください。そうすることできっと新たな自分を見つけることができ、これからの人生が大きく変わると思います。

最後に、これからみなさんは高専生としての自覚を一人一人が持って責任ある行動をすることと共に、この5年間をみなさんにとって、有意義な時間にしてもらえたらいいなと思います。

新入生のみなさんへ

清花寮寮長 前澤 遥

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。新しい環境で過ごすことに期待を膨らませる反面、不安なことも多いと思います。

私も入学した頃は、寮に馴染むことはできるのか、授業についていくことはできるのか、友達はあるのか、など不安でいっぱいでした。しかし、そのような不安を抱えているのは自分1人だけではありません。周りには同じ不安を抱えたクラスメイトがいます。また、不安を乗り越えて高専生活を送っている先輩や、手を差し伸べてくれる先生がいます。もし悩んだ時は、1人で抱えこまず周りを見てください。そして、自分から積極的に声をかけて頼ってください。そうすることで、不安を解消できると思います。

また、何か自分が夢中になれることを見つけてください。目標をもち日々の生活を送ってください。そしてどんどん挑戦してってください。そうすることで充実した高専生活を送れることでしょう。

最後になりましたが、高専での5年間はあっという間に過ぎていきます。みなさんの高専生活が素晴らしいものとなるよう心から応援しています。

学生会役員紹介

学生会長 機械工学科4年 馬場 拓飛
学生会副会長 環境都市工学科4年 野沢 貴志
学生会副会長 物質工学科4年 高野 陸

総務部	部長	環境3年	稲田 晃大
	副部長	制御2年	佐藤 悠斗
会計部	部長	電電3年	田中 雄大
	副部長	電電2年	小黒 柊真
外交部	部長	環境3年	大井 美穂
	副部長	環境2年	小林 桃子
部活動推進支援部	部長	機械5年	池田 遥一
	副部長	物質3年	佐野 月

広報部	部長	電電2年	川上 恭平
	副部長	物質4年	佐藤 悦人
体育委員会	委員長	電電3年	小林 雅治
	副委員長	制御2年	眞柄 玖音
文化委員会	委員長	環境3年	江口 裕人
	副委員長	環境3年	鶴田 悠夏
整備厚生委員会	委員長	電電2年	澁谷 雄大
	副委員長	電電4年	石川 創太
図書委員会	委員長	電電2年	大井 杏晟
	副委員長	制御2年	小山 陸
学園祭実行委員会	委員長	環境4年	上田 夏子
	副委員長	電電4年	増田 拓人
文化発表会実行委員会	委員長	制御5年	中島 英
	副委員長	制御5年	吉田 篤史

学生会役員からのメッセージ

副会長 環境都市工学科4年 野沢 貴志

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。高専は他の高校と違い、学生に自由のある学校です。裏を返せば自己責任な学校でもあります。高専生として与えられた自由な時間を、いろいろなことに挑戦することに使ってほしいです。

副会長 物質工学科4年 高野 陸

新1年生の皆さん、こんにちは。この学校は学年が最大7学年あり、様々な人がいます。いろんな先輩、同級生と関わって将来に向けての計画を立て、後悔のない高専ライフを送っていきましょう!!

総務部長 環境都市工学科3年 稲田 晃大

総務部では、メーリングリストの更新、学生総会の開催、備品の注文を主に行っています。学生会が企画・運営する学生会行事はどれも楽しいものばかりです!是非とも参加してください。お待ちしております。

会計部長 電気電子システム工学科3年 田中 雄大

会計部では各部活や委員会からの支出依頼書の受け付け、年度予算案の作成などを行っております。迅速な処理で学生を手助けできるよう取り組みたいと思います。皆さんの参加をお待ちしております。

外交部長 環境都市工学科3年 大井 美穂

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。外交部では、長岡高専の窓口として他県の高専と交流会などを行い、交流を深めたりする活動をしています。それぞれの目標を見つけて、楽しい高専生活を送っていきましょう。

部活動推進支援部長 機械工学科5年 池田 遥一

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!部活動推進支援部では充実した部活動を行えるような活動を行っています。長岡高専には多くの部活があり、中学校では聞いたことのないような部活動も数多くあります。この機会に挑戦してみてもいいでしょうか。部活動を通じて充実した高専生活を送ってください。

広報部長 電気電子システム工学科2年 川上 恭平

広報部では、学生会HPや学園祭特設HPの作成や運営、学生会新聞の作成、その他体育祭等の行事の宣伝を主に活動をしています。皆さんぜひ、掲示物等を見て行事を楽しんでください!

体育委員長 電気電子システム工学科3年 小林 雅治

体育委員会では、主にクラスマッチと体育祭の企画、運営を行っています。高専の行事の中では、数少ない運動の行事ですので安全に気を付けて、さらには日々運動するきっかけになるような楽しめる行事にしていきたいと思っています。是非皆さん積極的な参加をよろしくお願いします。

文化委員長 環境都市工学科3年 江口 裕人

文化委員会では、主に遠足や七夕イベント、クリスマスイベントの企画運営をしています。また高専の学生会は学生が主体となっているので自分が考えたあんな企画やこんな企画も実現出来るかも?是非是非文化委員に来ていただきたいです!そして一緒に充実した高専生活を送りましょう!

整備厚生委員長 電気電子システム工学科2年 澁谷 雄大

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。整備厚生委員会では、構内の美化活動や花を植える活動を行っています。いろいろな花を植えて、花いっぱいコンクールなどに参加しています。整備厚生委員会に興味のある方や、花が好きな方はぜひ参加してください!

図書委員長 電気電子システム工学科2年 大井 杏晟

図書委員会では、多くの学生に本を読んでもらうために、図書館だよりの作成や新湯に本を買いに行くブックハンティング、古本市など様々な企画運営しています。興味がある方は是非参加してください!図書委員も募集中です!

学園祭実行委員長 環境都市工学科4年 上田 夏子

この委員会では、毎年秋に行われる大イベント『学園祭』の企画と運営を行っています。今年は3年に1度の高志祭です。どうか力を貸してください。一緒に高志祭を盛り上げていきましょう!

文化発表会実行委員長 電子制御工学科5年 中島 英

文化発表会とは関東信越地区の高専合同で行われる文化系部活動発表会です。毎年、長岡高専からも多くの部が参加しています。他校の高専生と交流でき、長岡高専をアピールできる貴重な機会です。ぜひ多くの学生に参加していただきたいと思います。

体育クラブ

陸上部

足が速くなりたい。健康的な生活を送りたい。友達をたくさん作りたい。高専生活を充実させたい。頑張る楽しさを感じたい。そんなあなた、陸上をやってみよう。

山岳部 ①

山岳部は年に数回登山をします。主に県内各地の山、夏は県内外の百名山などへ登山を計画します。日帰りのほかに数日かけて登ることや自炊をすることもあります。普段は学校周辺を走る事やテントを立てたりします。

バスケットボール部 ②

バスケ部は、全国高専大会で優勝することを目標に活動しています。昨年は5年ぶりに全国高専大会に出場することが出来ました。女子も一緒に活動しているので男女問わず興味がある人は一度見に来てください。

バレーボール部

バレー部は技術指導をして下さる方がいないので上級生が指導し、仲間でアドバイスあいながら練習しています。みんな仲がよく練習中も笑いが絶えない部活です。経験者も未経験者もマネージャーも大歓迎です。

硬式テニス部

硬式テニス部は、各種大会に向けて一生懸命に練習をしています。初心者、経験者問わず大歓迎です！気になった方はテニスコートにぜひ来てください。

ソフトテニス部

ソフトテニス部です。活動は平日の週5日間、第2体育館脇のテニスコートでしています。経験者はもちろん初心者でも大歓迎です。男、女の合同練習をしているのでどなたでも来てください！是非一緒に体験しましょう！

卓球部

卓球部です。春、秋の大会では県大会出場を果たしました。また、高専地区大会では2位になり、全国高専大会に出場できました。運動部に入りたいけど、体力に自信ないなという人や経験者の方、ぜひ体験しに来てください。

サッカー部 ③

サッカー部では選手権などの高校生大会や4、5年生も参加する高専大会に出場しています。また、去年は全国高専大会にも出場しています。サッカー部に入って高専生活をより楽しくしませんか？サッカー好きな人、やる気のある人、大募集です！

柔道部

こんにちは！柔道部です。柔道部は毎週月曜日から土曜日まで柔道場で練習しています。柔道部は毎年夏に開催される全国高専大会で上位入賞するために日々活動しています。柔道部は先輩後輩関係なく仲がいいので是非見学に来てください！

剣道部

月、水、木曜日にトレーニングセンターで活動しています。部室は柔道場奥の部室棟2階にあります。道具の貸し出しも行っているので、初心者・経験者問わず大歓迎です。ぜひ一度見に来て下さい。

バドミントン部 ④

バドミントン部は、昨年度の高専大会で男女ともにダブルスで全国大会へ出場し、男子は3位と好成績を残しました。普段の部活では、男女混合で仲良くやっています。経験者も初心者も大歓迎です。

スキー部 ⑤

スキー部では毎年冬になると、スキー合宿を行います。昨年度は南魚沼市の石打丸山スキー場で、1泊2日の合宿を行いました。初心者でも帰るころには1人で滑れるようになりました。経験者、初心者問わず誰でも歓迎します。

ハンドボール部

こんにちは！ハンドボール部です！ハンドボールをやったことがある人は少ないと思いますが、やってみればその楽しさが伝わるとおもいます。部員もみんなが未経験者なので教えあいながら練習しています。ぜひ一度見学に来て下さい！

水泳部

水泳部は夏の北信越大会や全国高専大会出場に向けて日々練習に取り組んでいます！月1のペースで大会があるので何度も自分の実力を試せます。経験者はもちろん有意義な高専LIFEを送りたい人にもオススメです。また、マネージャーも大歓迎です!! (^ω^)

硬式野球部

野球部は県大会ベスト16を目標に日々練習に取り組んでいます。学生の仲がとても良いチームで、メリハリのある練習を心がけています。野球に興味のある人はぜひ見学に来てみてください。

アーチェリー部

アーチェリー部では、「普段はできないスポーツを楽しもう」ということを目標に活動しています。主な活動内容は、18m、30m、50mの練習や、簡単な記録会をしています。部員たちの仲が良く、新しい友だちを作ることできます。アーチェリーは部活に入らなければ減多にできないので、一緒に楽しみましょう。

ゴルフ部

ゴルフ部は毎週火曜日と木曜日に悠久山ゴルフガーデンにて2時間ほど練習を行っています。ゴルフというお金がかかるというイメージがあるかと思いますが、道具は全て部室にあるので気軽に来てください。



一言メッセージ

フットサル部

フットサル部は週に2度、第2体育館で活動を行っています。基本活動は試合形式で、学年やクラスに関係なく、楽しくフットサルをしています。女子マネージャーもお待ちしております。みんなで楽しくフットサルをしましょう！気になる方は是非見学に来てください。

ダンス部

こんにちは！長岡高専ダンス部「DancingZ」です。ダンス部は学園祭、文化発表会などで発表を行っています。HIPHOPからアニメーション、ボカロまで様々なジャンルで踊ってます。少しでも興味のある人はぜひ部活を見にきてください！

文化クラブ

吹奏楽部

吹奏楽部では、主に学園祭の演奏会や入学式等の国歌や校歌の演奏を行っています。また、新潟県内の大学生との合同演奏会である交換会や年度末にある学生ウインドといった大学生との交流も盛んです。

美術部

美術部では、点描画、デジタル画といった「描く」事以外に、木彫、粘土や針金を用いた立体造形もできます。年行事では作品展示や他校との交流が行えます。興味のある人は是非とも部室を訪ねてみてください。

写真部

写真部です。写真部は、学校行事や撮影旅行などで撮影活動をしています。コンテストなどにも出展しています。新入生の皆さん、写真という形で学園生活の思い出を作りませんか！！

インターアクト部

インターアクトクラブとは12歳から18歳までの青少年によって運営される社会奉仕クラブです。『インターアクト (interact)』は『国際的 (international)』と『行動 (action)』の造語です。クラブの活動の中で『奉仕の精神』と『国際理解』を学ぶ機会を多く得る事ができる大変有意義なクラブです。興味がある人は入ってください。

電算機部

我々電算機部ではプロコン、パソコン甲子園に向けての勉強、またUnity、マイクラなどのゲーム制作、Web、MMD、アプリ開発などを各自マイペースにやっています。第二端末室で活動していますので気軽に見学に来てください。

文芸部

はじめまして、文芸部です。私たちの部活では演劇と小説の執筆、部誌の刊行をしています。演劇に興味がある、自分で小説を書いてみたいという方は初心者、経験者など気にせず、一度部に足を運んでみてください。

軽音部

軽音部に入部すると機材のそろった部室で練習することができます。毎年新入生歓迎会、部活内、学園祭で部としてライブをします。先輩の中にはバンドを組んでライブハウスの企画に出演してる方もいます。まずは入部して新歓ライブで先輩のかっこいい姿を見てみてください！

ロボティクス部 6

私たちはNHK高専ロボコンを筆頭に数多くのロボットに関する大会に出場しました。その活動の中で仲間たちとの協力を通じて、よりものづくりを楽しむことができます。私たちと一緒に自分のロボットを作ってみませんか？

英語部

皆さん、英語は好きですか？英語部では、外国のボードゲームやカードゲーム、英検対策など、様々な英語の活動を通して英語のスキルアップを目指しています。英語が得意な人はもちろん、苦手な人でも大歓迎！一緒に英語を楽しみながら身につけましょう！

化学部

化学部は主に面白そうな化学実験を自分達で計画し、実際に実験してみようという部活です。毎年開かれる学園祭や郊外で行われているイベントにおいて、幅広い方々に体験を通して化学の面白さを知ってもらっています。また、化学インターハイ等の化学知識を伸ばすためのイベントにも参加しています。

書道部

週に1、2回和室で、展示会等のための書道作品を制作しています。普段はゆったり活動していますが、締め切りが近づくと頑張って書き出します。期限など気にせず悠々と書きたいものですね。部長より一言でした。

デザイン部

デザイン部では、毎年11月頃開催される『デザコン』へ出品する作品を作成しています。手を動かしたり、何かを創り出したり、考えたりすることが好きな方は是非3号館4階構造実験室へ遊びに来てください！

制御システム研究同好会 7

制御システム研究同好会は、メカ・エレキ・プログラムに関連することについてテーマを見つけ、自由に目標・計画をたて、自由に活動するところです。あなたも手を動かしてオリジナルなモノづくりをしてみませんか？

模型同好会 8

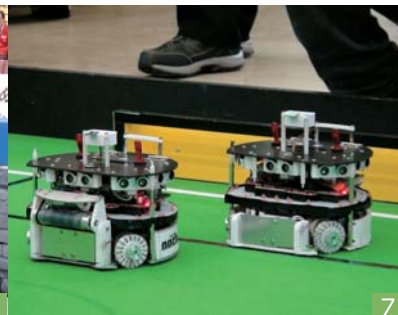
鉄道模型に興味がある方、鉄道に興味のある方、よかったら模型同好会に入ってみませんか？模型を作ったことがない人も是非一回来てみてください。



5



6



7



8



始めよう！プレラボ活動

～ワクワクドキドキ！1年生からはじまる研究活動～

はじめに

入学おめでとうございます！本校は全国で2校しかない研究推進モデル校に選ばれているのですが、ご存じでしょうか？本校では太陽電池を始めとして研究活動が盛んです。しかしながら研究活動は4年生後期に研究室に配属されてからスタートするため、ものづくりが好きで好奇心旺盛な皆さん（そうですね？）を早期に満足させる制度がありませんでした。そこで、モデル校に選ばれたのを機に、低学年の研究活動を可能とする制度、「プレラボ制度」を誕生させました！プレラボ制度を活用すると部活動と同じように学科・学年の垣根を越えて研究活動を行う事が出来ます。

制度の仕組み

とはいえ何でも好きな事が出来るのかといえそうですがありません。本制度では教職員が皆さんと一緒にしたいテーマを学内の掲示板に掲示し、学生の皆さんはそれを見て興味があれば参加するというスタイルです（図1、2）。つまり意欲のある学生の活躍する場を広げようという発想です。提案内容は様々で、研究活動もあれば、公開講座のスタッフ募集、数学勉強会、海外研究者の講演会の案内等、研究活動に限らず様々な提案があります。もちろん、興味があるテーマを自分自身で持っている場合は、直接先生を訪ねて相談しても良いでしょう。

昨年度は15件、今年度はこれまでに（2017.1.10現在）

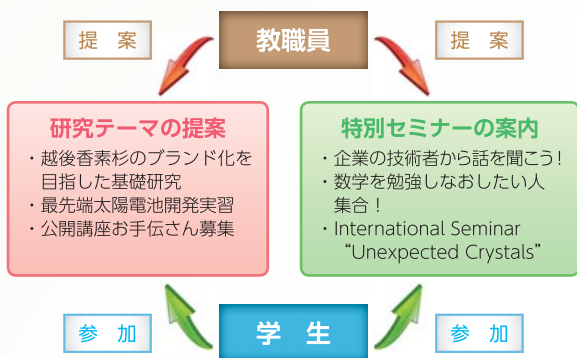


図1. プレラボ制度概要



図2. 掲示場所の様子

16件の提案がありました。昨年と比較すると、研究系のラボが2件から6件に増加し（表1）、研究に携わった学生も延べ55名と大幅に増加しました。1クラス40名ですから全体としてはかなりの人数になると思います。参加学生の中には1年生で学会発表を経験した学生もいます。

実際の活動は？

実際の活動の様子を見てみましょう（図3）！「最先端太陽電池開発実習」グループの学生は、昨年12月に行われたシンポジウム（小山高専）で発表し、優秀ポスター賞を受賞しました。「越後香素杉のブランド化」グループは企業と連携した研究でこちらも学会（京都）で成果を発表しています。他にも「レゴとラジコンで最新の土木建設現場が体験できる教材の開発」グループは技術職員が中心となって活動しているグループで、学園祭で実施した体験イベントは大変好評でした。

まずはチャレンジ！

1年生から研究室に出入りして本格的な研究機器を扱えるチャンスです！高校では中々出来ない高専ならではの制度です。しかも、学科を超えて参加出来るため、他学科の研究室を知るチャンスにもなります。こんな機会はありません！興味がある提案があるとは限りませんが、まずはチャレンジしてみませんか？公開講座のお手伝いも楽しいですよ。参加すればきっと新しい発見があると思います。是非活用して下さい！

（システムデザイン・イノベーションセンター 赤澤 真一）

表1. 研究系プレラボテーマ一覧(2017.1.10現在)

No.	プレラボテーマ名	指導教員(代表者)
1	初級の堆肥化を通じた地域貢献	物質工学科 赤澤 真一
2	栖吉川の水質とプランリアの生態に関する研究	一般教育科 小川 秀
3	最先端太陽電池作製実習	物質工学科兼太陽電池研究センター 荒木 秀明
4	米所新潟の農家のみなさまに感謝！水田水位計測ネットワークの開発	電気電子システム工学科 矢野 昌平
5	越後香素杉のブランド化	物質工学科 赤澤 真一
6	レゴとラジコンで最新の土木建設現場が体験できる教材の開発	教育研究技術支援センター 込山 晃市



図3. 実際の活動の様子

世界に羽ばたく長岡高専の学生たち（平成28年度 海外研修実績）

1. ロシア国立極東交通大学で工学系学生向け英語研修を実施しました

2016年8月9日～23日の期間、ロシア・極東ハバロフスクにあるロシア国立極東交通大学サマースクール（Far Eastern State Transport University, Summer School, Mechanical Engineering Course）に本校学生4名が参加し、工学系学生向けの英語研修コースを受講しました。本研修は、工学分野に関わる物理学、設計とデザイン、CADとモデリングの実技演習、ISO講座等の内容を、現地大学の教授陣より英語で受講するものです。このほか、ハバロフスクの国立鉱山大学の研究室訪問、二層式トラス構造を持つアムール鉄橋の見学、コムソモリスク・ナ・アムーレにあるコムソモリスク科学技術大学での工学研究室等の見学などを行いました。

2. 平成28年度学生海外派遣研修（マレーシア）を実施しました

平成28年度学生海外派遣研修（マレーシア）（8月28日（日）～9月11日（日））を学生15名と引率教職員2名の合計17名で実施しました。本校と学術教育協定を結んだマラッカ市にある国立高等技術訓練センターマラッカ校（ADTEC Melaka）を訪問し、学生交流を実施、また、日系企業である今井航空機器工業株式会社やネスレマレーシア、ADTECの兄弟校ILPを訪問、さらに、マラッカ州知事との会食、独立記念日のパレードの見学、マラッカ市内、クアラルンプール市内の文化探訪と、マレーシアの歴史や文化を学ぶことができました。

3. 平成28年度学生海外派遣研修（タイ）を実施しました

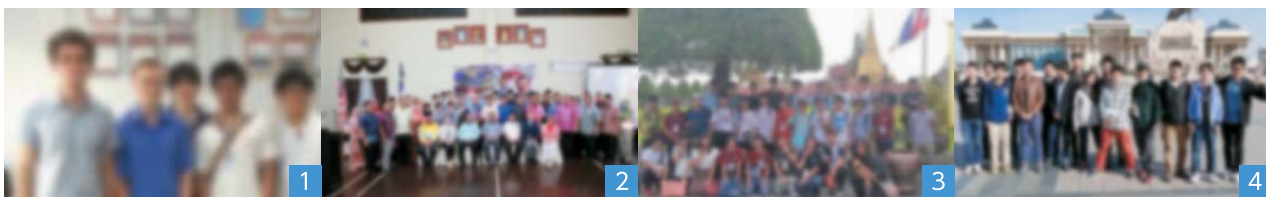
平成28年度学生海外派遣研修（タイ王国）（8月29日（月）～9月7日（水））を学生14名と引率教員2名の合計16名で実施しました。研修の主な内容は、本校と学術教育協定を結んでいるバンコク市内の泰日工業大学（Thai-

Nichi Institute of Technology 略称：TNI）を訪問し学生交流活動を行うこと、および日系企業3社（Sodick社、SEIKO PRECISION社、KYB社）を訪問し海外でのモノづくりの現場を見学することでした。企業訪問では、海外展開している日系企業のSodick社、SEIKO PRECISION社、KYB Steering社を訪問し、海外でのモノづくりの特徴、外国の人との仕事のすすめ方、コミュニケーションの大切さについて学びました。また最終日にはキングモンクット工科大学ラートクラバン校も訪問し、今年6月～7月にかけて本校へ研修留学に来ていた学生らと再会し、互いの情報交換を行いました。

4. 平成28年度学生海外派遣研修（モンゴル）を実施しました

平成28年度学生海外派遣研修（モンゴル）（9月14日（水）～9月23日（金））を学生10名と引率教職員2名の合計12名で実施しました。本校と学術教育協定を結んでいるウランバートル市内のモンゴル工業技術大学（Institute of Engineering & Technology = IET）内にあるモンゴル高専を訪問し、学生交流活動を行ないました。また、ウランバートル市内にある2つの高専、私立新モンゴル高専、国立モンゴル科学技術大学付属工科大学（高専）を訪問、企業見学では日系企業であるモン・シバサキ（株式会社シバサキ製作所）、賛光精機株式会社、會澤高圧コンクリート株式会社を訪問、さらにウランバートル市内や郊外の文化探訪、草原でのゲル宿泊体験、モンゴル伝統舞踊コンサート鑑賞とモンゴルの歴史や文化も学ぶことができました。

その他、平成29年3月に、メキシコ海外研修が実施されました。次年度も継続して、海外派遣研修を実施する予定です。新入生の皆さんの海外研修参加を待っています。



■「高志台学園ひろば」の開設

平成27年度から、学生・教職員の動向や肉声を、学生・教職員にアクセスを限定した広報Webサイトで公開しています。

名称：高志台学園ひろば

url: <https://www2.st.nagaoka-ct.ac.jp/koho/>

この広報Webサイトは、校内ネットワークからは自由に閲覧することができます。校外ネットワークからは、総合情報処理センターが在学生に対して発行したユーザ名及びパスワードでログインすることで閲覧することができます。平成28年度に掲載した記事は次のとおりです。

- ・高専に入学、編入学して
- ・専攻科に入学して
- ・留学生からこんにちは
- ・第4学年見学旅行
- ・部活動、学生会活動報告
- ・企業実習、学外実習に参加して
- ・卒業後の進路を考える後輩諸君へ
- ・新任教職員紹介

平成29年度も引き続き記事を掲載しますので、どうぞご覧ください。なお、従来、冊子形態で年4回発行していた「高志台学園だより」は、年2回（4月と3月）の発行となりました。

■ 各種受賞者 (前年度の学年で表記)

・第6回新潟県化学インターハイ

最優秀高等学校 (日本化学会関東支部長賞) 長岡工業高等専門学校

最優秀チーム (新潟日報社賞) シス隊

総合種目 (NST賞) 優勝 蒼鉛, 準優勝 シス隊, 3位 安息高専

実戦総合種目 (長岡徽章賞) 準優勝 蒼鉛, 考えてる。(同率2チーム), 3位 Aurum

筆記試験種目 優勝 シス隊, 準優勝 安息高専

上級実戦種目 優勝 シス隊, 準優勝 蒼鉛, 考えてる。(同率2チーム), 3位 Aurum

中級実戦種目 3位 蒼鉛

基本実戦種目 優勝 考えてる。

(参加チームメンバー)

シ ス 隊: 物質工学科3年 土田 亮真

物質工学科3年 古屋 花純

物質工学科3年 小嶋 礼乃

蒼 鉛: 物質工学科3年 三上 真央

物質工学科2年 大川 菜里

物質工学科1年 寺尾 紫都

安 息 高 専: 物質工学科3年 西脇 優作

物質工学科3年 澤田 和亮

物質工学科3年 馬場 崇式

考えてる。: 物質工学科3年 佐藤 統

物質工学科3年 児玉 夏樹

物質工学科3年 高野 陸

A u r u m: 物質工学科3年 岡崎 新

物質工学科3年 長谷川 輝

物質工学科3年 石澤 昂昌

・第16回日本情報オリンピック予選 優秀賞

電子制御工学科2年 片桐 武史

・第16回日本情報オリンピック予選 敢闘賞

電子制御工学科2年 石橋 和貴

電子制御工学科2年 酒井 龍一

電子制御工学科2年 鈴木 大二

電子制御工学科2年 関 凌大

・ロボカップジュニア2017北信越ブロック大会

サッカー部門 優勝 INPUT, 3位 Cat bot

プレゼンテーション最優秀賞 INPUT

(参加チームメンバー)

INPUT: 機械工学科4年 高橋 昌己

電気電子システム工学科4年 安原 雅貴

電子制御工学科3年 高野 創

電子制御工学科4年 樋口 翔太

Cat bot: 電気電子システム工学科2年 酒井 陽太

機械工学科2年

機械工学科2年

電子制御工学科2年

竹内系太郎

藤橋 息吹

酒井 龍一

・第8回全国高等学校模型コンテスト 庵野特別賞

機械工学科2年

杉澤 秀真

機械工学科2年

小林 青葉

電気電子システム工学科2年

今井 草介

機械工学科1年

牛瀧 瑞貴

・国際技能競技ロシア大会 ヤングエキスパート競技2位

機械工学科5年

佐藤 雅

・独立行政法人国立高等専門学校機構学生表彰

環境都市工学専攻1年

小林 直央

・第34回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会 第18回土屋雷蔵賞

環境都市工学専攻1年

外山 結加

・第6回高専-TUT太陽電池合同シンポジウム優秀ポスター賞

機械工学科1年

市野梨保子

電気電子システム工学科1年 山之内 幹

■ 高志台消息

平成29年3月31日付

現 職 名	氏 名	異動内容
長岡工業高等専門学校長	渡邊 和忠	定年退職
電気電子システム工学科教授	恒岡まさき	定年退職
電気電子システム工学科教授	田口裕二郎	定年退職
事務部長	草間 忠明	定年退職
総務課課長補佐 (庶務担当)	湯本 厚男	辞職(転出) 長岡技術科学大学 総務部総務課課長補佐
一般教育科嘱託教授	佐藤 公俊	再雇用期間満了退職
一般教育科嘱託教授	涌田 和芳	再雇用期間満了退職
技術支援職員	高橋 恭一	再雇用期間満了退職

平成29年4月1日付

異動前職名等	異動内容	氏 名	異動後職名
仙台高等専門学校副校長	昇 (転 入)	竹茂 求	長岡工業高等専門学校長
長岡工業高等専門学校副校長	昇 (転 出)	山崎 誠	群馬工業高等専門学校長
	採 用	田村 文裕	電気電子システム工学科助教
	採 用	宮田 真理	物質工学科助教
	採 用	陽田 修	環境都市工学科特命教授
群馬大学 昭和地区事務部学務課長	採 用 (転 入)	大澤 和美	事務部長
	採 用	澤野 力貴	事務職員

平成29年度第1学年入学者選抜実施報告

平成29年度第1学年入学者選抜は、本校及び県内2カ所(新潟市、上越市)に会場を設け、推薦選抜及び一般選抜を実施しました。また、今回は帰国子女特別選抜も本校会場で実施しました。今年度の志願者は合わせて343名で昨年度よりも若干増え、競争率は定員200名に対し、1.72倍となりました。

優秀な学生の獲得に向けて、今年度もオープンキャンパス、入試説明会及び学校訪問等、県内の中学生に向けた本校の入試PRに一層力を入れて行きます。来年度入学者の選抜も受検生の便宜に最大限配慮し、県内複数会場における実施を継続して行います。

平成29年度入学者選抜では、推薦選抜、一般選抜及び帰国子女特別選抜合わせて226名の合格者のうち、所定の入学手続きを行った207名に入学を許可しました。

《全体》

学 科 別	機 械	電気電子	電子制御	物 質	環境都市	合 計
志願者数*	74	76	80	58	55	343
合格者数	45	45	46	45	45	226
入学定員	40	40	40	40	40	200
志願倍率**	1.85	1.90	2.00	1.45	1.38	1.72

*志願者数: 第一志望学科について整理しています

**志願倍率: 定員に対して算出しています

《推薦選抜》

平成29年1月24日に推薦選抜を実施しました。80名程度を定員としているところに164名が志願しました。推薦書、調査書、面接による選抜を行った結果、81名を合格とし、1月31日に合格発表を行いました。

《一般選抜、帰国子女特別選抜》

平成29年2月19日に一般選抜(理科、英語、数学、社会の4教科の学力検査+作文)を実施しました。また、同日、帰

国子女特別選抜(理科、英語、数学の3教科の学力検査+作文と面接)も実施しました。120名程度を定員としていところ併せて261名が志願しました。

選抜の結果、合計145名を合格とし、2月24日に合格発表を行いました。

平成29年度第1学年出身中学校所在地別入学者一覧

出身中学校所在地		入学者数	入学数学科別内訳				
			機械	電気電子	電子制御	物質	環境都市
県内	長岡市	100	22	18	14	23	23
	新潟市	23	1	3	8	6	5
	見附市	13	3	2	7	1	0
	三条市	9	3	3	2	1	0
	柏崎市	9	1	2	2	1	3
	魚沼市	7	1	3	0	2	1
	南魚沼市	7	1	2	2	1	1
	上越市	5	3	1	0	0	1
	小千谷市	4	0	1	0	2	1
	加茂市	3	0	0	2	0	1
	燕市	3	0	1	2	0	0
	村上市	3	1	2	0	0	0
	胎内市	3	3	0	0	0	0
	南蒲原郡田上町	3	0	1	1	0	1
	妙高市	2	1	0	1	0	0
	新発田市	1	0	0	1	0	0
	県外	五泉市	1	0	0	0	0
阿賀野市		1	0	0	0	1	0
西蒲原郡弥彦村		1	0	0	0	0	1
神奈川県		3	0	2	0	1	0
埼玉県		1	1	0	0	0	0
東京都		1	0	0	0	0	1
長野県		1	0	0	0	1	0
福島県		1	0	0	0	1	0
大阪府		1	0	0	0	0	1
タイ		1	0	0	1	0	0
入学者計	207	41	41	43	41	41	